

店品 技人

ファイル76
取材日H26.8.8

プロフィール
たか はし じゅん
高橋 淳
役職名：専務取締役
生年月日：昭和49年9月16日
趣味：ゴルフ、映画
出身地：横手市



（株）横手開発興業

所在地：横手市駅前町7-7
TEL0182-32-7777 FAX0182-32-0900
【創業】平成2年7月
【従業員数】160名
【営業時間】9:00～
【定休日】なし
【事業内容】宿泊・宴会・レストラン・入浴

8月10日に開催されたYOKOTE音FESTIVALをはじめ、食にスポーツに様々なことに取り組んでいる（株）横手開発興業の高橋淳さん。そのパワーの秘密を伺いました。

早速ですが、今のお仕事に就いたきっかけを教えてください。

秋田市で同じような業種に勤めていたんだけど、長男なのでいずれば横手に帰ってこようと考えてました。それから今から12年くらい前だったかな、知人の紹介で、この会社に入社しました。

入社した時はどんな仕事をしていたんですか。

ブラザグループで経営していた漫画喫茶に半年ほど勤めて、その後、秋田イオンのレストラン「花車」を担当しました。ちょうど映画館がオープンしたころだったので来客数も売上もすごかったですよ。ホテルよりも売り上げがあったんじゃないかな。今の立場になれたのは、花車での実績があったからかな（笑）

ホテルの売り上げを上回ったんですか？

その後、ホテルブラザアナックス横手の準備室に異動して、アナックスやゆうゆうブ

ラザの支配人を務めました。もともと、ホテル経営について勉強してきましたか。

いや、大学は法学部に入学したんですよ。でも法律や憲法の勉強がつまらなくて（笑）。大学では、自由に授業を選ぶことができたから経済学や経営学の授業ばかりとってしまいました。そっちの方が面白くてね。今思えば、そのときの勉強が今の役に立っているのかな。

えっ、そうなんですか？

学生時代にコンサートスタッフのバイトをしたんですが、ホールの演奏者と観客が一体となった時のパワーに圧倒されちゃって、いつかはこういうことをやりたいと思うようになったんですよ。

では、音フェスを実行しようとしたきっかけはなんだったんですか。

冬祭りの反省会で、偶然隣の席がイベント会社の方で、街中の会場を歩いて巡る音楽イベントをやりたいと相談をしたんですよ。そうしたら、賛同してくれて、他の知り合いにも声をかけて、動き始めました。

街中の会場を歩いてまわるというのはどういう思いからですか。

秋田市では、駅前で演奏している人がいますよね。うるさいと感じる人もいるかもしれないけど、それが活気だと思うんですよ。その点、横手



▲音フェスイースト会場 朝倉小の演奏

の駅前が静かで、人も歩いていない。それをどうにかできないかと思っていて、音フェスについては、最初から街中でやりたいと思っていました。街中を歩いてみると「こんなお店あったんだ」って気づく人もあるよね。

そうですね。最初の音フェスはどれくらいの規模で行われたんですか。

最初の音フェスは、よこてイーストと光明寺公園、市民広場の3会場で、出演者は40組でした。2回目以降からは順調に会場も参加者も増えてきているし、これからも増やしていきたいと思っています。ありがたいことに横手市やいろんな団体からも協力していただいています。それには実行委員も増えてきています。これからは若い人、例えば高校生とかも巻き



▲実行委員メンバーと迎えたフィナーレ

込んでいきたいですね。

目標はどんどん大きくなりますね！ところで、他にもさまざまな活動に参加されているとお聞きしましたが。

横手に帰ってきた時、仲間と「横手の街を何とかしたい。ツイッターを利用した街おこしができるんじゃないか？」という話になってNPO法人「Yokokotter」を立ちあげました。

でも、私自身ツイッターとかは得意じゃなかったの（笑）、リアルに人と出会う場所を作ろうと思ひ、「よこまき」を開発したんですよ。今は、Yokokotterとは別に「しあわせ巻き巻きよこまき。の会」という団体を設立して活動しています。

遠いところでは、台湾で行われた「台日鼓舞節」というイベントにも行きました。

「台日鼓舞節」ってどんなイベントなんですか。

「鼓舞」というのが、「元気にしよう」という意味で、東日本大震災の被災者を激励し、被災地の観光を支援しようとするイベントです。平成23年に1回目が行われ、昨年が2回目でした。台湾は、東日本大震災の時、一番支援してくれたから、その感謝の気持ちを届けにきましたよ。

「よこまき」を持って行って、売れ行きはいいですか。

売れましたよ！一日で4000本くら



▲台日鼓舞節での「よこまき。」販売

い売れました。こちら辺のイベントは1日4000本くらい売れたらいい方だから、びっくりしましたよ。目的が感謝を示すことだったので、売上は全て寄付してきましたね。

ところで、横手商工会議所青年部で昨年開催している「小学校低学年スポーツ大会YOKOTE Dream Cup」(以下、DCC)の実行委員長をされていますよね。このDCCをやろうと思ったきっかけはなんですか。

仕事の関係で高知県に行った時、高知では小学校低学年を対象とした野球大会を開催しているという話を聞いて、横手でもできないかなと考えました。DCCの目的の一つに、スポーツの楽しさをわかってもらいたいというのがあったので、大会のルールは「子どもを怒らな

い」ということだけなんです。

確かに。怒られたら楽しくなくなりますがね（笑）。DCCの今後の目標を教えてください。

今年は1種目増えて、全部で4種目になりました。将来的には、小学校低学年のオリンピックにしたいですね。



▲今年は9月20日、21日に開催します！

最後に、これからやりたいことってありますか。

雪まつりですね！小さい頃市営球場でやっていた雪まつりが思い出に残っているし、そういう思い出を子ども達に残してあげたいなと思っています。今、横手を引っ張っている先輩たちがやってきた雪まつりの話をきいたら負けられないかと思ってね（笑）。